

雄桜祭、大成功のうちに終了！

10月18日（土）に行われた雄桜祭は、多くの観客をお迎えし、盛大に行われました。3年生が中心となって準備から運営まで進めてきましたが、大きなトラブルもなくスムーズに進みました。

オープニングではオーディションを題材とした寸劇が行われ、可愛らしいダンスや実行委員長であるK君のパフォーマンスなど大いに盛り上がりしました。

午前中は1・2年生の発表を観覧し、昼食の後に準備を行いました。円陣を組み、気合を入れてからの発表となりました。今まで3回ほど通してきましたが、今回は一番スムーズに進めることができました。聴覚支援学校との交流、修学旅行の様子をそれぞれスライドや寸劇を入れながら説明しました。おみくじや議事堂での出来事を発表した時には観客の皆さんも笑っていました。

その後のうねめ太鼓発表でも、息の合ったすばらしい演奏を披露することができました。これまでの練習の成果を十分に発揮できたと思います。次は11月に文化センターで発表があるので、その時まで曲を忘れないようにしてほしいと思います。

小若組の演奏では、昨年に続きKさんとMさんが中心となり1年生の3人を加えて5人での発表でした。迫力のある息の合った演奏に、観客全員が圧倒されていました。すばらしい演奏でした。

そしてエンディングでは、各係長だった3年生が一人一人あいさつし、生徒会の3人も引継をおこないました。これまでの活動を振り返るスライドショーを見て、全ての日程が終了しました。

3年生は最後に太鼓の片付けがありましたが、本当に一生懸命動いていました。ふれあいセンターで学活を行い、この日の活動を終えました。

この雄桜祭を見て、3年生の成長を本当に感じました。何も言わなくても率先して動いたり、発表内容を自分たちで工夫しながら考えたり、お互いに声を掛け合って活動したりと、良い面がたくさん見られました。ぜひ、この経験を今後に生かし、力を発揮してほしいと思います。

3年生の底力を見ることができた雄桜祭でした。お疲れ様でした！

